



ホンダ CR-Z

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及び、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッツィオ・アルカンターラセレクト)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかりと入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

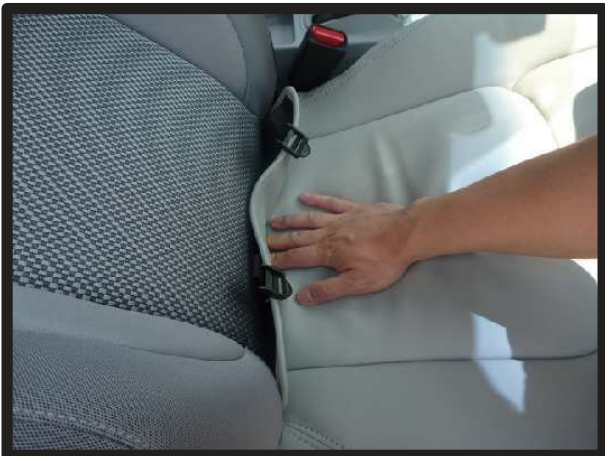
1 列目座面



- ①シートにカバーをかぶせます。
○部のシートのラインにカバーをしっかり合わせます。



- ④窓側側面の生地をシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



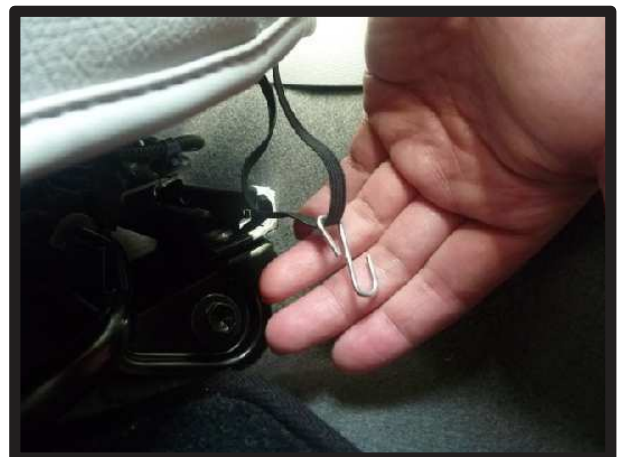
- ②背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



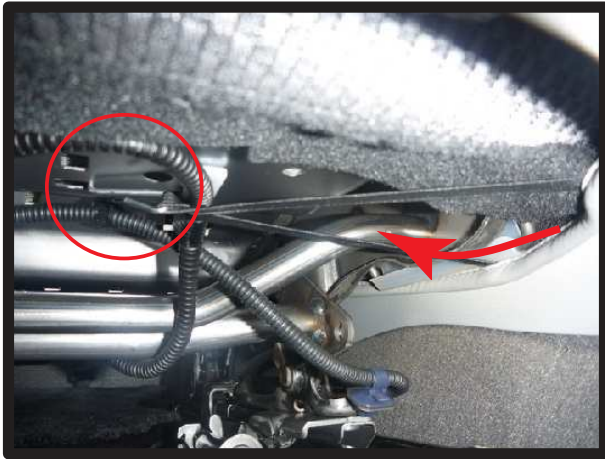
- ⑤背もたれの付け根付近の生地は、図のように座面下に巻き込むように入れ込みます。



- ③シート後ろ側から、入れ込んだ生地を引き出します。



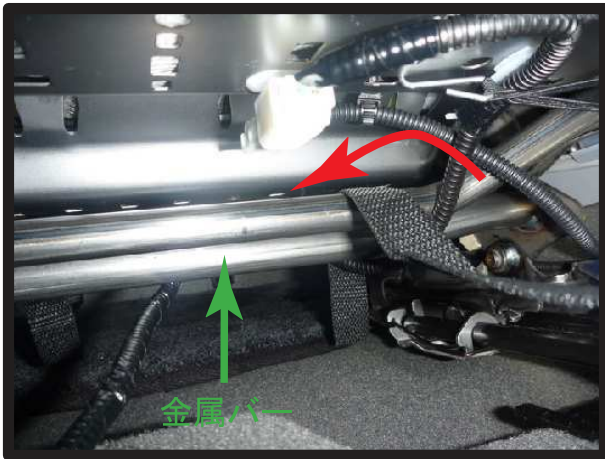
- ⑥内側側面の生地の前方に付いているゴムに、付属のS字フックを取り付けます。



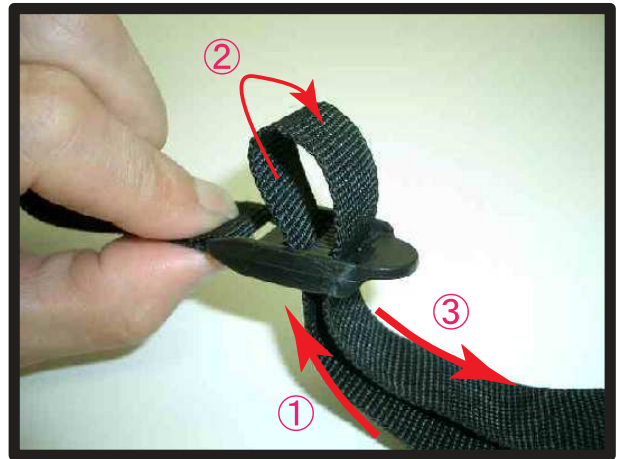
⑦ S字フックを取り付けたゴムを座面下に引っ掛け固定します。



⑩ 引き出したベルトは、1 ページの③で引き出した生地についているバックルに通し固定します。



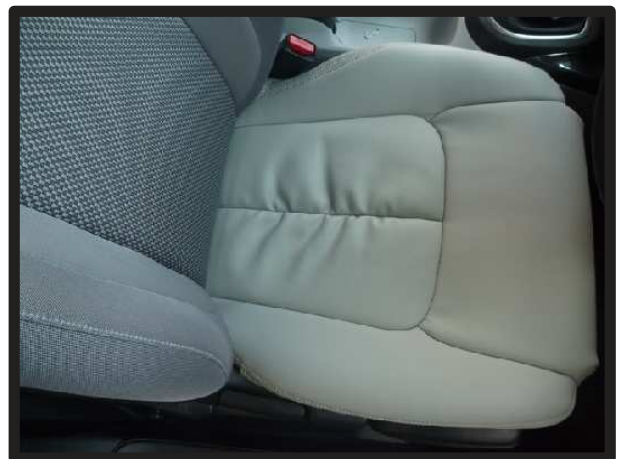
⑧ カバー前側に付いているベルトを、座面下を通し、後ろ側へ引き出します。この際、図のように金属バーの上側を通すようにします。



⑪ ベルトの固定方法は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締まり固定されます。強く引き過ぎるとベルトが切れる恐れがありますので、ご注意ください。



⑨ 前側から通したベルトを、後ろ側から引き出します。



⑫ カバーの表面を整え、1 列目座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

1 列目運転席背もたれ



①カバーをかぶせる前に、背もたれとヘッドレストをつないでいるベルトを外します。図のように、肩口の内側にマグネットボタンで留まっていますので外します。



④カバーをかぶせると、図のようになります。



②カバーを背もたれ内側の肩口からかぶせます。この際、肩口をしっかり入れ込むようにします。



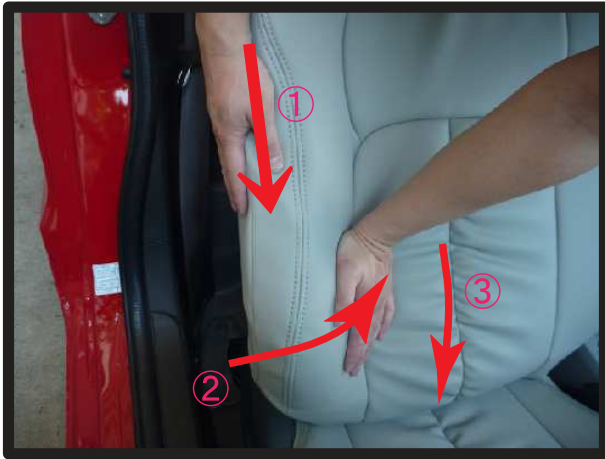
⑤背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



③背もたれ外側の肩口にかバーをかぶせます。カバーの加工穴から、①で外したベルトを取り出します。



⑥背もたれ後ろ側に付いているファスナーを閉じます。無理な力がかからないよう、図のように生地を内へ寄せながら、ゆっくりとファスナーを閉じます。



⑦図の①～③の順番にカバーをなで下ろし、シートのラインに馴染ませます。



⑩3ページの⑤で入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



⑧背もたれ付け根付近にも、しっかりカバーをかぶせます。



⑪引き出した生地をマジックテープで固定します。



⑨背もたれ後ろ側のヘッドレスト付け根で生地同士をマジックテープで固定します。



⑫カバーの表面を整え、1列目運転席背もたれの完成です。

1列目助手席背もたれ

※助手席側は一部形状が異なりますが、基本的な取付け方法は運転席側と同じです



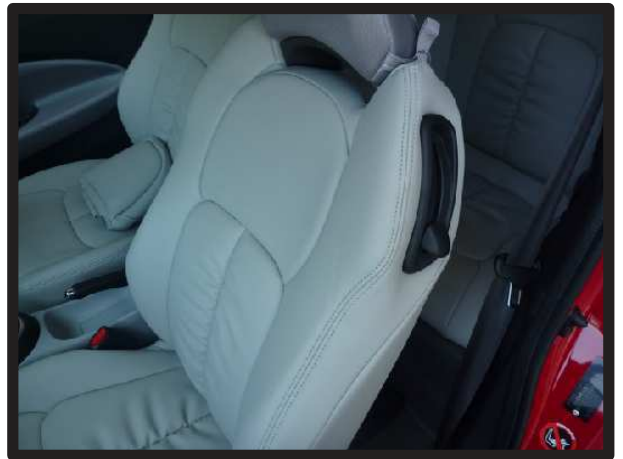
- ①運転席背もたれと同様にカバーを取付けます。
窓側側面にシートスライド用レバーがありますので、カバーの加工穴から取り出します。



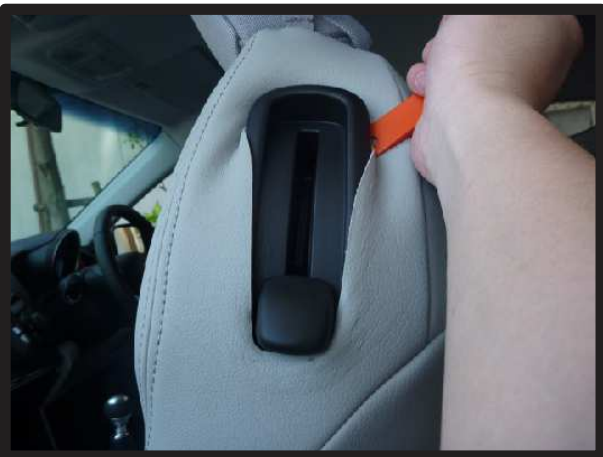
- ④生地を入れ込み、②で外したネジを元に戻すと、このようになります。



- ②レバーの下側にネジがありますのでプラスドライバーを使用し、ネジを外します。



- ⑤カバーの表面を整え、1列目助手席背もたれの完成です。



- ③ネジを外すと、レバーがシートから少し浮く状態になりますので、シートとレバーの隙間に生地を入れ込みます。

2列目座面

※2列目座面はカバー取付けの際に、車体から取り外す必要があります



①座面中央部の背もたれと座面の隙間の○部にボルトがありますので、ラチェット等を使用し、取り外します。



④取り外した座面を、車外の広いスペースに運びます。その際、座面で車体を傷付けないよう、注意して下さい。



②ボルトを外すと、座面は前側の左右2ヶ所の○部に金具で固定されています。金具は、金具付近の座面を真上に引き抜くように持ち上げる事で外れます。



⑤座面カバーをかぶせます。座面前側に引っ掛けるようにカバーをかぶせていきます。



③左右2ヶ所の金具を外す事で、図のように座面を車体から取り外す事が出来ます。



⑥②～③で取り外した金具部分を、カバーの加工穴から取り出します。

※○部は車体と金具の固定場所です。 — 6 —

2列目座面続き



⑦チャイルドシート固定用フック取り出し口（座面のスリット部）にカバー裏側に付いているゴムを通します。ゴムを通す場所は、4ヶ所ある取り出し口の2ヶ所（外側）になります。



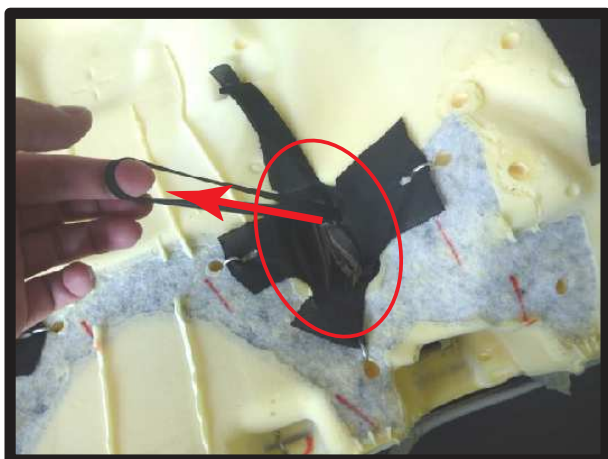
⑩図の①～③の順番に、ゴム同士をS字フックを使用し、固定します。



⑧6ページの①で外したボルトで留まっていた金具を、カバーの加工穴から取り出します。



⑪カバーの表面を整え、2列目座面の完成です。
2列目背もたれにカバーを装着後、座面を元に戻します。



⑨座面を裏返し、シートベルトバックル取り出し口からカバーに付いているゴムを取り出します。

2列目背もたれ



①カバーを半分ほど裏返した状態で、背もたれにかぶせます。



④背もたれと車体の隙間に生地を入れ込みます。この際、○部のチャイルドシート固定用金具を避けて生地を入れ込んで下さい。



②カバーをかぶせる際には、図のように肩口をしっかり入れ込みます。



⑤入れ込んだ生地を背もたれ後ろ側から引き出します。

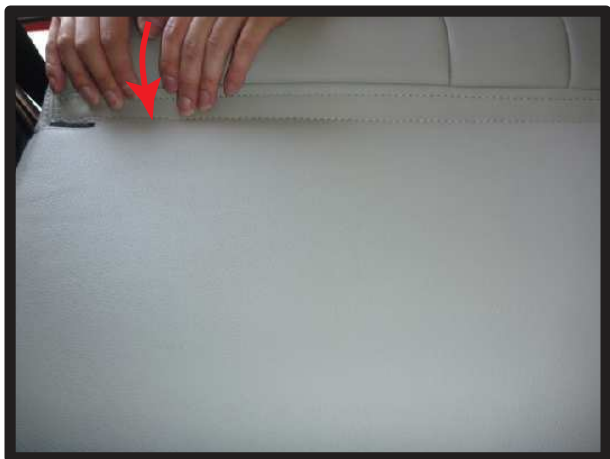


③カバーを背もたれ全体にかぶせます。



⑥引き出した生地をマジックテープで固定します。

2列目背もたれ続き



⑦カバー背面上部に付いているマジックテープを、シートに直接固定します。



⑩生地を入れ込み、⑧で外したネジを元に戻すと、図のようになります。



⑧背もたれ中央にあるリクライニングレバーを固定しているネジを、プラスチックドライバーを使用し外します。



⑪背もたれ完成後、2列目の座面を取り外した逆の手順で元に戻します。シートベルトバックル取り出し口に生地を入れ込みます。



⑨ネジを外すと、図のようにレバー部分がシートから浮くようになりますので、浮いた隙間に生地を入れ込みます。



⑫カバーの表面を整え、2列目の完成です。

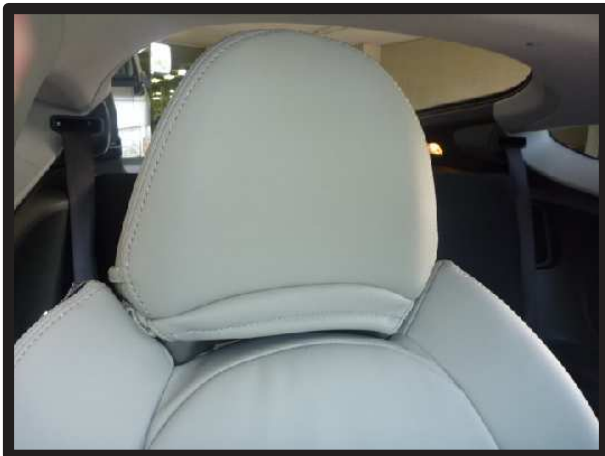
1 列目ヘッドレスト



①ヘッドレストにカバーを半分ほど裏返した状態でかぶせます。カバーは、ステッチ位置が前面にくる方が前側になります。



④ヘッドレスト後ろ側の生地も、同様に入れ込みます。



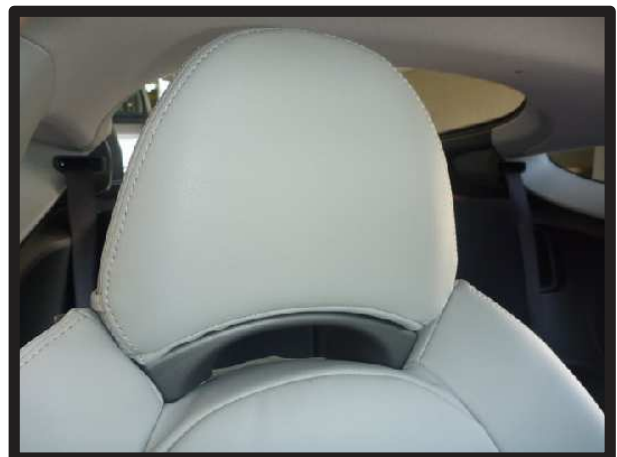
②ヘッドレストのラインを合わせながら、カバーを全体にかぶせます。



⑤最後に、ヘッドレスト前側の生地を同様に入れ込みます。



③カバー側面の生地を、ヘッドレスト下部のプラスチック部に入れ込みます。



⑥正しく固定すると、図のようになります。

1列目ヘッドレスト続き



⑦ 3ページの①で外したベルトを、図のようにヘッドレストのカバーに通します。



⑩ カバーの表面を整え、1列目ヘッドレストの完成です。



⑧ 背もたれカバー肩口の加工穴から、マグネットボタンを取り出し、ベルトを固定します。



⑨ 正しく固定すると、図のようになります。

完成図



1 列目



1 列目後ろ



2 列目



2 列目（背もたれフォルダウン）



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



Elazzio

SEAT COVER

クラッツィオ商品について詳しくは、ホームページをご覧ください。

www.11i.co.jp



「快適カーライフ空間創造企業」

ELEVEN
INTERNATIONAL

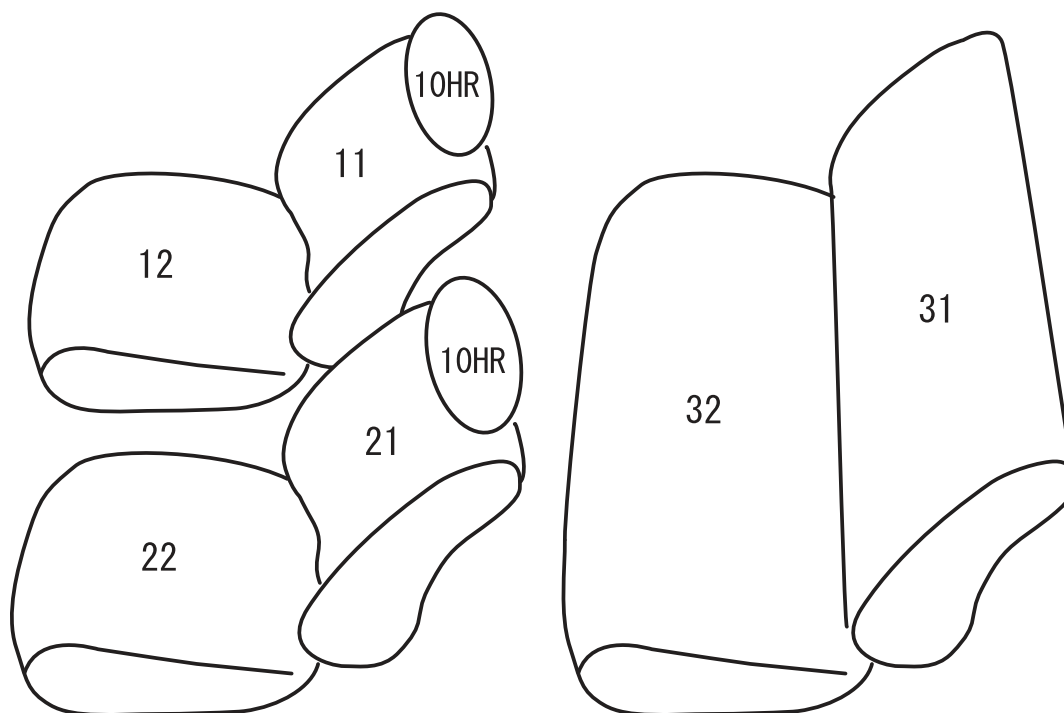
株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

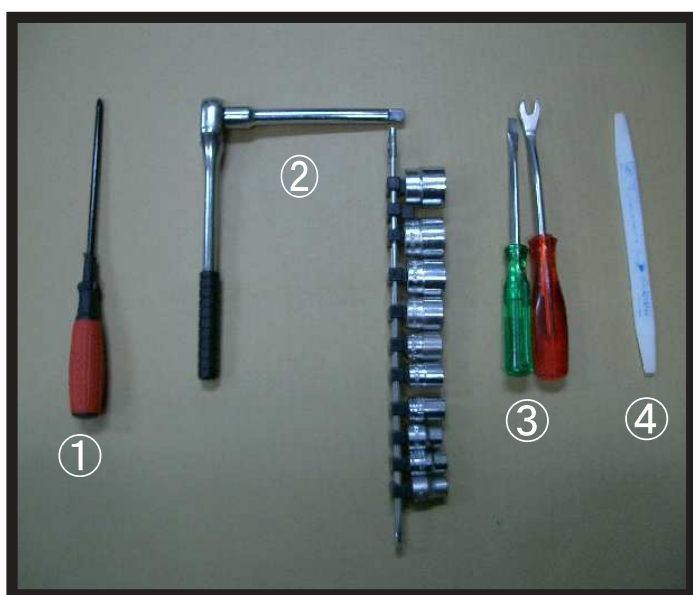
TEL 072-330-8000

FAX.072-330-8816

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



工具名

- ① +ドライバー
- ② ソケットレンチセット
- ③ -ドライバーまたは内張り外し
- ④ ヘラ

*この車種では、①と②の工具を使用します。

*この車種では、③の工具は使用しません。